※令和４年度以降入学生用

学校番号	204

令和８年度　（専）情報科

教科	（専）情報	科目	（専）コンテンツの制作と発信	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	Premiere Pro よくばり入門 改訂版　（インプレス）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

情報コンテンツは、現在の社会においてなくてはならない存在となっている。情報コンテンツの技術を実際の作業を通して総合的に習得してもらいたい。また、その過程や最終段階である発信において、必要な素材獲得、著作権や発信方法の問題について解決することができる力を身につけてほしい。

２　学習の到達目標

- 情報コンテンツで用いられるメディアの種類と特性、その役割とその影響を理解する。
- 静止画と動画コンテンツを作成するための知識と技術の基礎を習得する。
- コンテンツの種類ごとの発信方法やその留意点を理解する。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	情報コンテンツに関する基礎的・基本的な知識を身に付け、現代社会における情報や情報産業の意義や役割、問題解決に向けた適切な処理を理解している。 静止画や動画作成におけるソフトウェアの基本操作を身につけ、自身が意図したコンテンツ作成を行うことが可能である。	コンテンツの制作と発信において問題解決、情報技術を効果的に活用するための方法を工夫・改善できる能力を身に付けている。 コンテンツの制作を、他者と協力して行うことで、自身の長所と短所を、他者と補完し合いコンテンツを作り上げていく重要性を理解している。	情報コンテンツによる表現について関心を持ち、その意義や役割を理解し、問題について積極的に取り組むとともに、創造的、実践的な態度を身に付けようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	情報社会とコンテンツ	● コンテンツの役割と影響 ● メディアの種類と特性 ● コンテンツの保護	a:社会生活の中で扱われている様々なメディアの種類や特性を認識し、それらがコンテンツの中でどのような役割を担っているか理解している。 b:場所や、使い方を考慮し、必要なメディアやコンテンツを選択することができる。また、その保護についても適切な説明をすることができる。 c:課題における問題点を、メディアやコンテンツの活用方法で、解決しようとしている。	ワークシート 課題作品 レポート	ワークシート 課題作品 レポート 発表	授業観察 ワークシート 課題作品 発表 相互評価 自己評価
	動画のコンテンツ	● 動画による表現 ● 動画の編集	a:プレミアプロの基本的な操作方法を習得している。 動画作成に必要な、素材をデジタルデータとして収集することができる。 b:動画の制作時に、必要に応じたツールの選択や、素材の選定をすることができる。 c: プレミアプロの操作方法を積極的に学ぼうとしている。また、自ら表現方法を考案し説明することができる。さらに、その制作物に対して、他者の批評を参考に改善しようとしている。	ワークシート 課題作品 レポート	ワークシート 課題作品 レポート 発表	授業観察 ワークシート 課題作品 発表 相互評価 自己評価

※令和４年度以降入学生用

2学期	動画のコンテンツ	● 動画のコンテンツ作成	a:動画コンテンツをコミュニケーションツールとして利用し、他者に自身の考えや意図を使えることができる。 b: コンテンツのコンセプトに基づいた、情報表現の方法を必要に応じて選択することができ、対象に適した表現ができる。 c: 動画コンテンツの作成を積極的に行い、コミュニケーションツールして活用しようとしている。	ワークシート 課題作品 レポート	ワークシート 課題作品 レポート 発表	授業観察 ワークシート 課題作品 発表 相互評価 自己評価
	音声のコンテンツ	● 音・音声による表現 ● 音・音声の編集 ● 動画と音のコンテンツ作成	a:ソフトウェアを使った音声編集の基本的な操作方法を習得している。 作成に必要な、音声素材をデジタルデータとして収集することができる。 b: 音声を編集する際に、必要に応じたツールの選択や、素材の選定をすることができる。また、動画コンテンツに合わせた、効果的な音の選択をすることができる。 c:動画コンテンツにおいて、音の効果的な活用方法を理解しようとしている。	ワークシート 課題作品 レポート	ワークシート 課題作品 レポート 発表	授業観察 ワークシート 課題作品 発表 相互評価 自己評価
3学期	コンテンツの発信	●コンテンツ発信の手法 ●コンテンツの統合と編集 ●コンテンツの発信と評価・改善	a:時と場などの条件に合わせたコンテンツの発信方法を理解している。 b:コンテンツの発信において、複数のメディアを統合的に活用する際の組み合わせや、種類、その効果を認識し、効果的に選択することができる。 c:自らのコンテンツ発信に責任を持ち、発信にとどまらず、その効果を評価し、改善しようとしている。	ワークシート 課題作品 レポート	ワークシート 課題作品 レポート 発表	授業観察 ワークシート 課題作品 発表 相互評価 自己評価

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度